

静岡大学(城北)電子工学研究所土壤汚染状況調査業務 特記仕様書

課 長	副課長	係 長	担当者

平成30年2月

静岡大学財務施設部施設課

目次

保全業務特記仕様書

I. 業務概要.....	I-1
1. 業務名称.....	I-1
2. 業務場所.....	I-1
3. 業務期間.....	I-1
4. 業務仕様.....	I-1
5. 対象業務.....	I-1
6. 特記仕様書の適用方法.....	I-1
II. 一般共通事項	
1. 請負代金の支払い.....	II-1
2. 受注者の負担の範囲.....	II-1
3. 貸与資料.....	II-1
4. 業務責任者.....	II-1
5. 業務条件.....	II-1
6. 電気工作物の保安業務.....	II-1
7. 環境衛生管理体制.....	II-1
8. 業務担当者.....	II-1
9. 別契約の業務等.....	II-1
10. 行事等への立会い.....	II-1
11. 施設管理担当者の立会い.....	II-1
12. 廃棄物の処理.....	II-2
13. 居室等の利用.....	II-2
14. 共用施設の利用.....	II-2
15. 駐車場の利用.....	II-2
16. 点検の省略.....	II-2
17. その他.....	II-2
III. 土壌汚染状況調査業務.....	III-1-1
1. 業務の概要.....	III-1-1
2. 業務の対象地.....	III-1-1
3. 業務の内容.....	III-1-1
4. 業務の実施数量.....	III-1-1
5. 成果品.....	III-1-1
6. 関係法令、参考文献.....	III-1-1
表1.....	III-1-2
表2、表3.....	III-1-3

I. 業務概要

1. 業務名称 静岡大学(城北)電子工学研究所土壤汚染状況調査業務
2. 浜松市中区城北三丁目5番1号 静岡大学(城北団地)構内
3. 業務期間 平成30年3月20日から平成30年3月31日まで
(なお本業務は財政法の定めによる承認を得た後、履行期限を平成30年4月27日まで延長する予定である。)
4. 業務仕様 この保全業務(以下「業務」という。)の受注者は、国立大学法人静岡大学工事請負等契約細則、この特記仕様書、別添の文教施設保全業務標準仕様書(以下「標準仕様書」という。)に基づき、次の業務を履行する。
5. 対象業務

業務内容	対象設備等	設備等概要
土壤汚染状況調査	電子工学研究所	土壤試料採取、土壤ガス試料採取、土壤分析(溶出量・含有量)、土壤ガス分析

6. 特記仕様書の適用方法
 - (1) ・印で始まる事項については、○印を付した事項のみ適用する。
 - (2) 表中の各欄に数字、文字、記号等を記入する事項については、記入した事項のみ適用する。
 - (3) 又は×印で抹消した事項は全て適用しない。
 - (4) 特記された材料、製品名等は、特記されたもの又は同等以上のものを使用することとし、同等以上のものを使用する場合は、施設管理担当者の承諾を受ける。
(施設管理担当者は静岡大学財務施設部施設課機械管理係長とする)

Ⅱ．一般共通事項

1．請負代金の支払い

この業務の受注者は、発注者の指定した者が行う検査に合格したときは、請負代金の支払いを請求できる。

請負代金の支払いは静岡大学財務施設部財務課から業務完了後1回に支払う。

2．受注者の負担の範囲（1.2.3）

停電時の作業に使用する電力・用水は、受注者が準備し負担する。

~~3．貸与資料（1.2.3）~~

4．業務責任者（1.4.2）

この業務の受注者は、専任の統括業務責任者を1名を選任するとともに、下記の業務責任者を選任するものとする。

統括業務責任者は、土壤汚染対策法に基づく指定調査機関での実務経験が5年以上の者とし、各業務責任者を兼務することが出来る。

業務責任者は、各項に示す資格を有する者とする。

- ① 土壤・土壤ガス試料採取 土壤汚染対策法に基づく指定調査機関での実務経験5年以上とする。
- ② 土壤・土壤ガス分析 土壤汚染対策法に基づく指定調査機関での実務経験5年以上とする。
なお、土壤分析調査結果表は、計量法による計量証明事業所登録を受けた検査機関によるものとする。

5．業務条件（1.4.3）

業務の実施時間帯は次のとおりとする。実施日は、施設管理担当者と協議する。

平日（月～金曜日（祝祭日を除く） 8時30分～17時15分

~~6．電気工作物の保安業務（1.4.4）~~

~~7．環境衛生管理体制（1.4.5）~~

8．業務担当者（1.5.1）

下記業務の業務担当者は、各項に示す資格を有する者とする。

特になし

~~9．別契約の業務等（1.5.4）~~

~~10．行事等への立会い（1.5.5）~~

~~11．施設管理担当者の立会い（1.5.6）~~

Ⅲ. 土壌状況調査業務

1. 業務の概要

本業務は、静岡大学静岡大谷団地内で計画されている、電子工学研究所とりこわし工事及び新校舎建設工事伴う形質変更の届出において、土壌汚染対策法（以下、法）第4条に従い、土壌汚染状況調査を実施し、対象地における土壌汚染の有無を把握することを目的とする。

2. 業務の対象地

施設名：静岡大学城北団地 電子工学研究所

所在地：静岡県浜松市中区城北三丁目 5-1、5-2（地番表示）

別紙 形質変更範囲明示図(全体)、試料採取等計画 参照

3. 業務の内容

（1）土壌試料採取

調査計画、簡易測量、コア抜き、土壌試料採取、土壌ガス試料採取

（2）土壌ガス・含有量調査

土壌ガス分析、土壌溶出及び含有量分析、土壌分析調査結果表作成、報告書作成

4. 業務の実施数量

調査対象とする特定有害物質の種類（調査項目）、調査方法及び数量を表1に、コア抜き数量を表2に、試料採取地点の数量を表3に示す。

5. 成果品

本業務の成果品は次のとおりとする。

- ・土壌調査結果報告書（A4版）：2部
- ・電子データ（CD-R）：1部

6. 関係法令、参考文献

本業務は以下の法令等に基づいて実施する。

- ・「土壌汚染対策法」 平成14年5月29日 法律第53号
- ・「土壌汚染対策法施行令」 平成14年11月13日 政令第336号
- ・「土壌汚染対策法施行規則」 平成14年12月26日 環境省令第29号
- ・「土壌汚染対策法に基づく調査および措置に関するガイドライン改訂第2版」
平成24年8月 環境省
- ・その他、土壌汚染対策法関係法令、通知等

表1. 調査対象とする特定有害物質の種類、調査方法及び調査数量

特定有害物質の種類 (調査項目)		調査方法	調査数量
			電子工学研究所
第一種 特定有害物質	クロロエチレン	土壌ガス調査	55 試料
	四塩化炭素		55 試料
	1,2-ジクロロエタン		55 試料
	1,1-ジクロロエチレン		55 試料
	シス-1,2-ジクロロエチレン		55 試料
	1,3-ジクロロプロペン		55 試料
	ジクロロメタン		55 試料
	テトラクロロエチレン		55 試料
	1,1,1-トリクロロエタン		55 試料
	1,1,2-トリクロロエタン		55 試料
	トリクロロエチレン		55 試料
	ベンゼン		55 試料
第二種 特定有害物質	カドミウム及びその化合物	土壌溶出量調査 及び 土壌含有量調査	59 試料
	六価クロム化合物		59 試料
	シアン化合物		59 試料
	水銀及びその化合物		59 試料
	セレン及びその化合物		59 試料
	鉛及びその化合物		59 試料
	砒素及びその化合物		59 試料
	ふっ素及びその化合物		59 試料
	ほう素及びその化合物		59 試料
第三種 特定有害物質	シマジン	土壌溶出量調査	59 試料
	チオベンカルブ		59 試料
	チウラム		59 試料
	ポリ塩化ビフェニル		59 試料
	有機リン化合物		59 試料

表2. 舗装の種類、厚さ及びコア抜き数量

種類	厚さ	コア抜き数量
		電子工学研究所
コンクリートスラブ	150mm 程度 (推定)	13 箇所 (13 箇所)
アスファルト舗装	50mm 程度 (推定)	26 箇所

※ () 内の数値は、地下ピット部分の数量を示す。

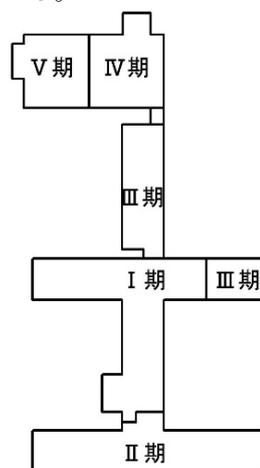
地下ピット内の高さは約 2,180mm～2,800mm と狭隘であり、詳細は別紙「電子工学研究所 I 期 断面図・矩計図・基礎伏図」「電子工学研究所 II 期 断面図・矩計図・基礎伏図」「電子工学研究所 III 期 断面図・矩計図・基礎伏図」参照とする。また電子工学研究所の I 期・II 期・III 期の区分は下図による。

表3. 試料採取の媒体、深度及び数量

試料採取の媒体	採取深度	採取数量
		電子工学研究所
土壌ガス	地表面より 0.8～1.0m	55 箇所 (13 箇所)
土壌	舗装・碎石を除いた 土壌表面から 5cm 及び 5～50cm	41 箇所 (13 箇所)
	配管下より 50cm [地表面より 1.2m～1.7m 程度(推定)]	32 箇所

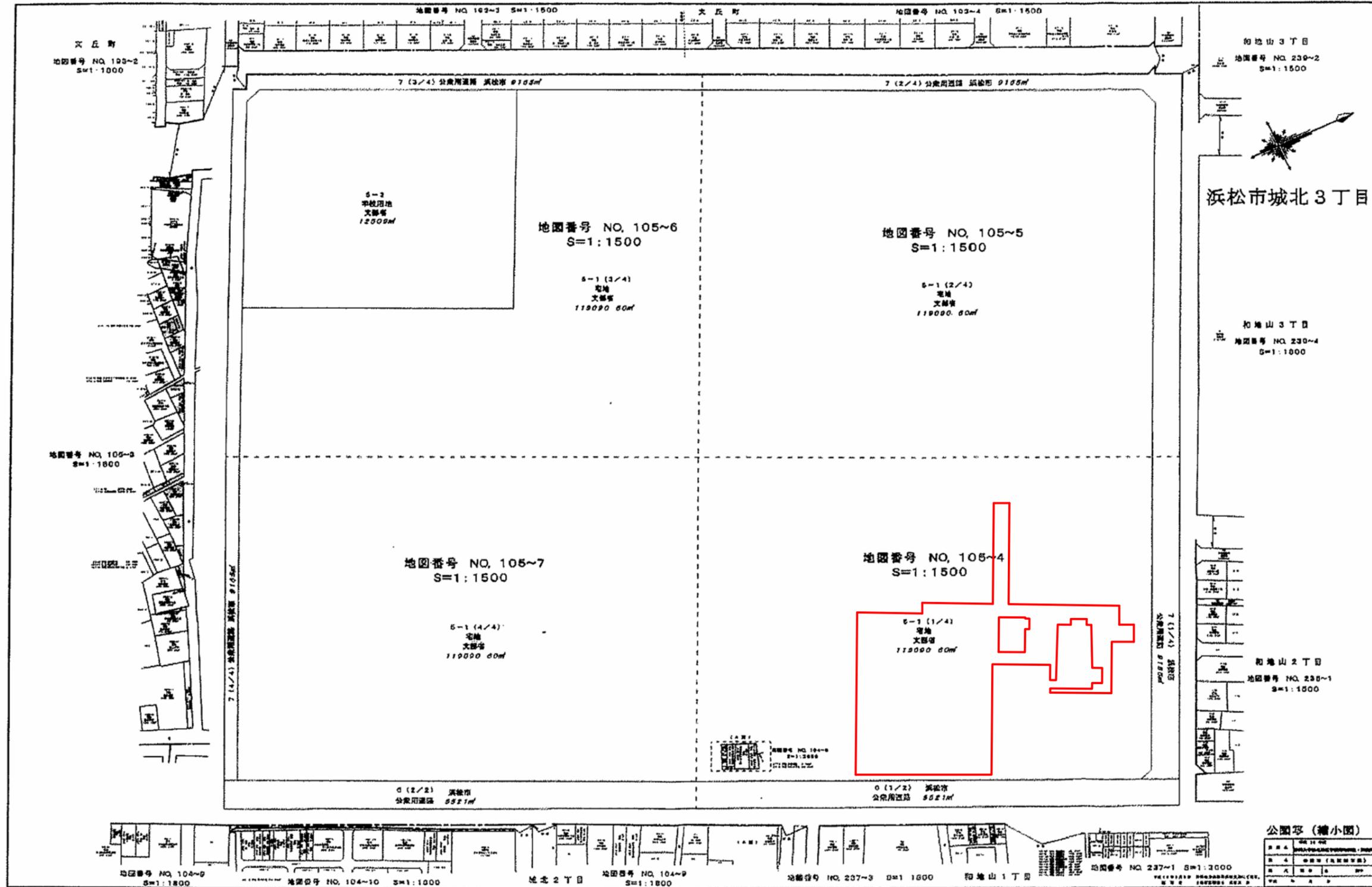
※ () 内の数値は、地下ピット部分の数量を示す。

地下ピット内の高さは約 2,180mm～2,800mm と狭隘であり、詳細は別紙「電子工学研究所 I 期 断面図・矩計図・基礎伏図」「電子工学研究所 II 期 断面図・矩計図・基礎伏図」「電子工学研究所 III 期 断面図・矩計図・基礎伏図」参照とする。また電子工学研究所の I 期・II 期・III 期の区分は下図による。



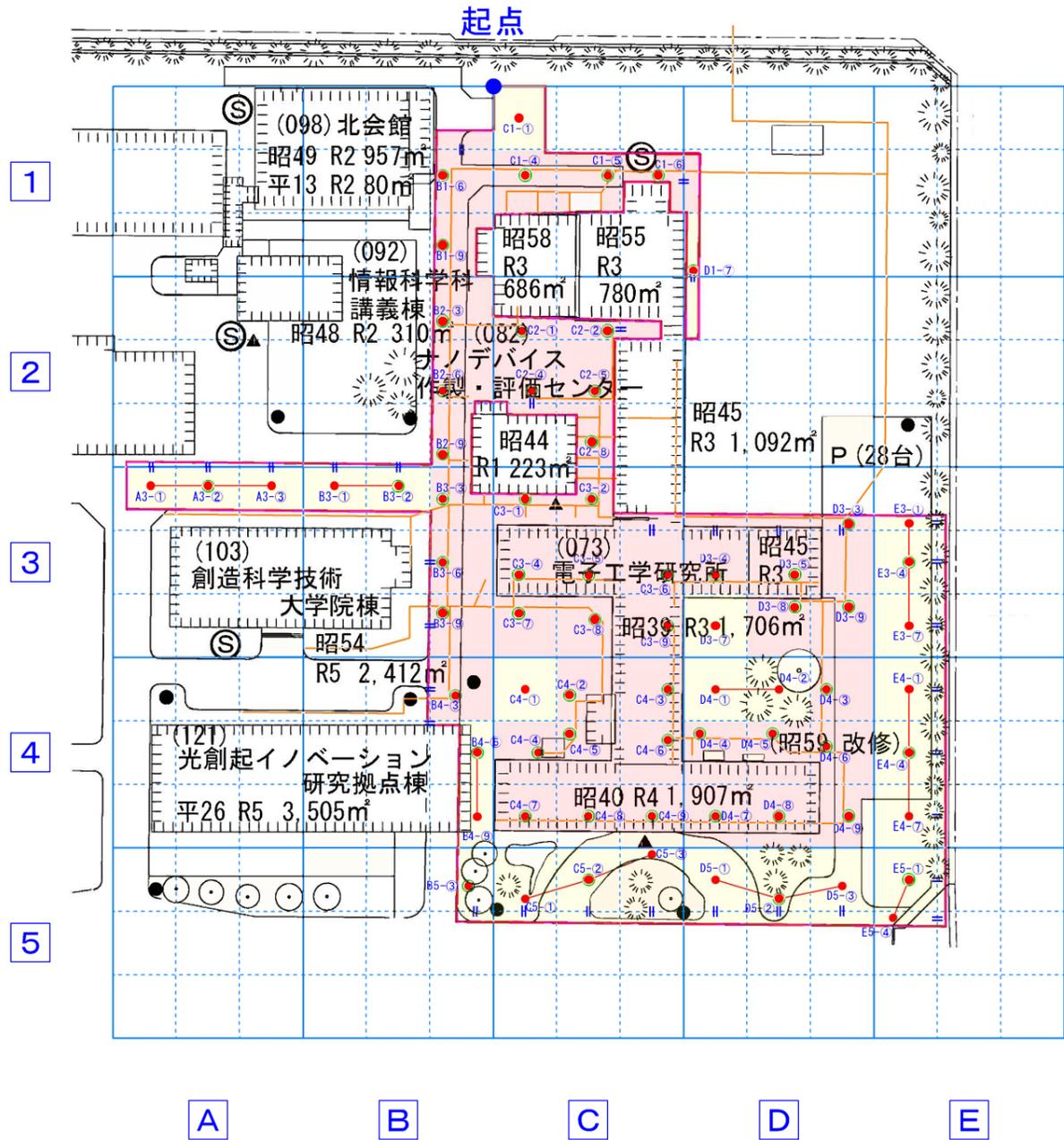
電子工学研究所

形質変更範囲明示図(全体)

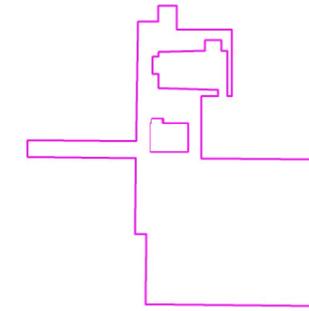


試料採取等計画図

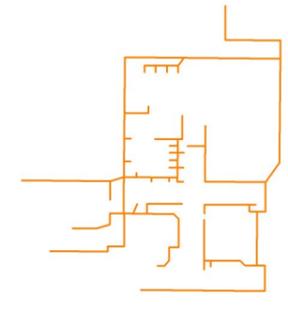
S=1/1000 (A3)



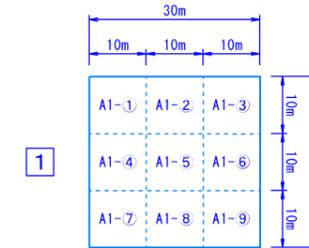
凡例



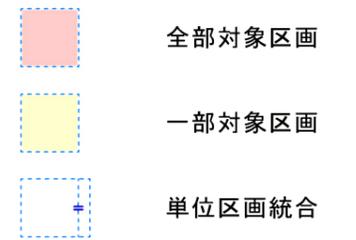
形状変更範囲(6,820²)



排水経路(実験排水系統)



単位区画, 30m格子, 地点名



○ 土壌ガス採取地点 : 55箇所
(第1種 全12物質 : 55検体)

● 土壌採取地点 : 73箇所
(第2種 全9物質、第3種 全5物質 : 59検体)

●—● 複数地点均等混合

静岡大学

電子工学研究施設新営工事 設計図 NO.15 ~ 7

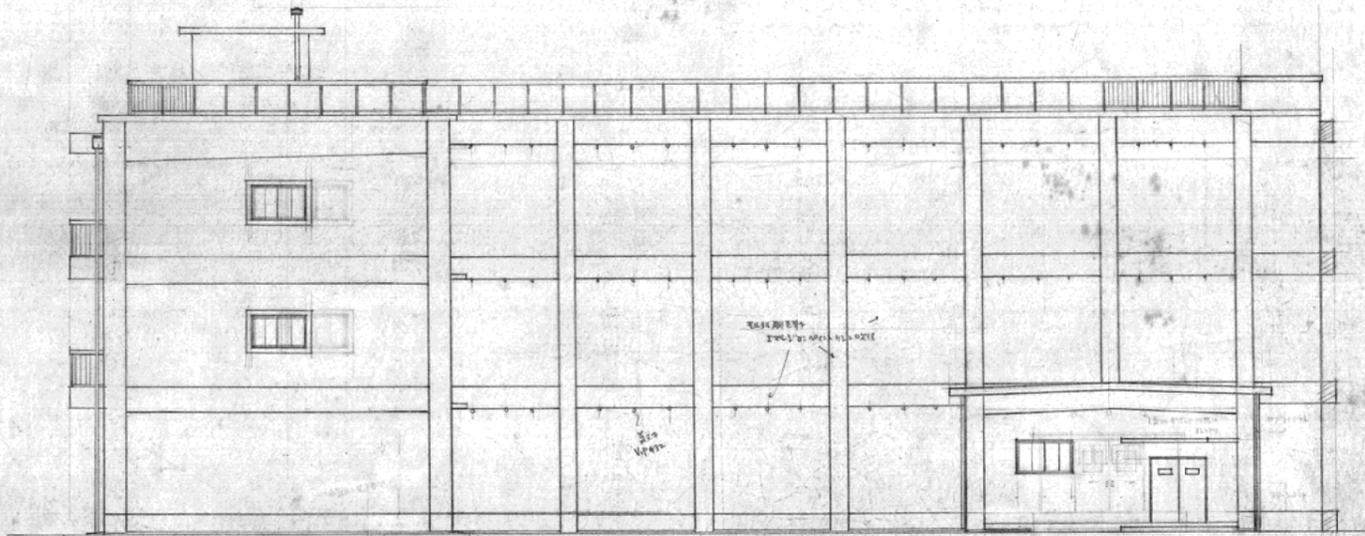
北西
立面図 2棟
断面図

SCALE 1/100 1/50
DATE 7.31

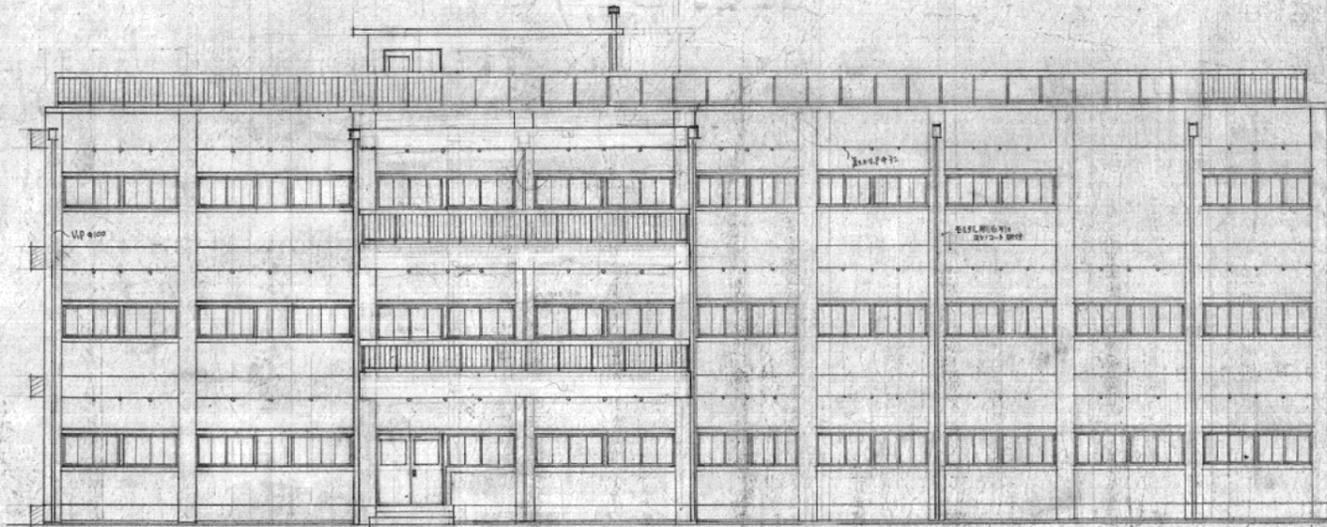
設計 大木建築設計事務所
OKI ARCHITECTURE OFFICE CO.
静岡県浜松市東山町241-14 TEL.053-7783

DRAWING
CHECK

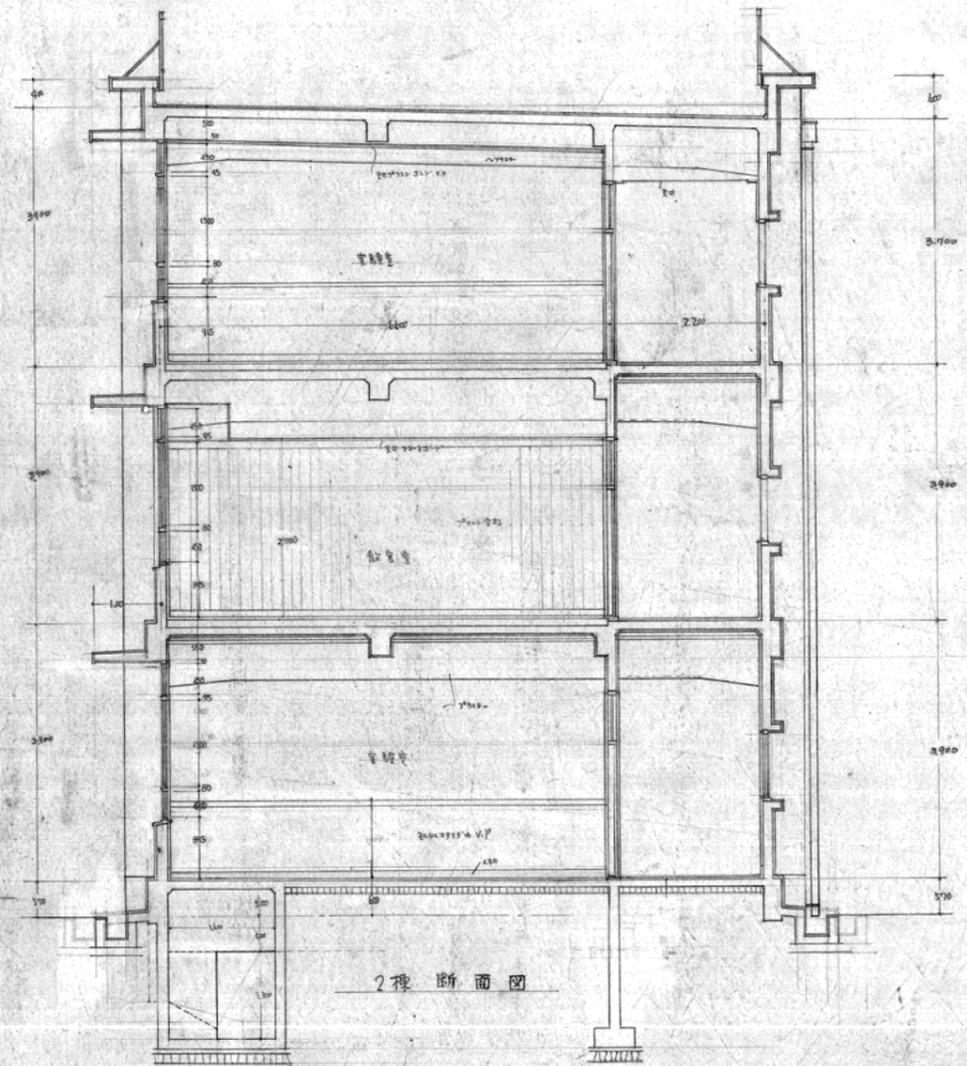
棟長 課長 工務係長
部長 主任 係長



西立面図



北立面図



2棟断面図

静岡大学

電子工学研究施設新築工事 設計図

NO.5 ~ 8

SCALE 1/20

1棟 矩計図

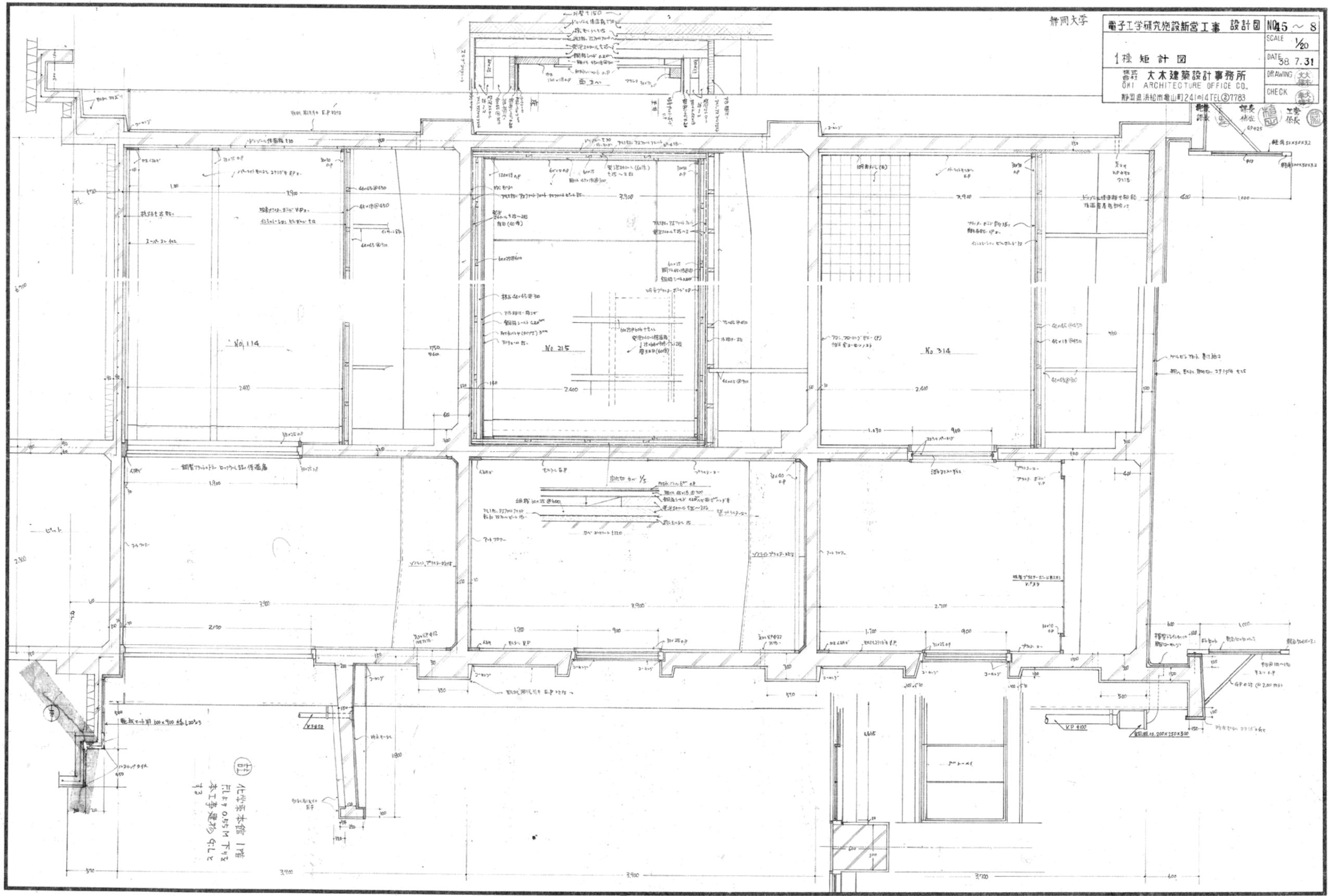
DATE 58.7.31

大木建築設計事務所
OKI ARCHITECTURE OFFICE CO.
静岡県浜松市東山町24 TEL 27783

DRAWING

CHECK

大木 工務 係長
大木 工務 係長



① 化学系本館 1階
 FILE 055M 下り
 本工務建抄 9:1x
 73

静岡大学

電子工学研究施設新営工事 設計図 NO.45 ~ 9

SCALE 1/20

DATE 58.7.31

2棟 矩計図

著者 大木建築設計事務所

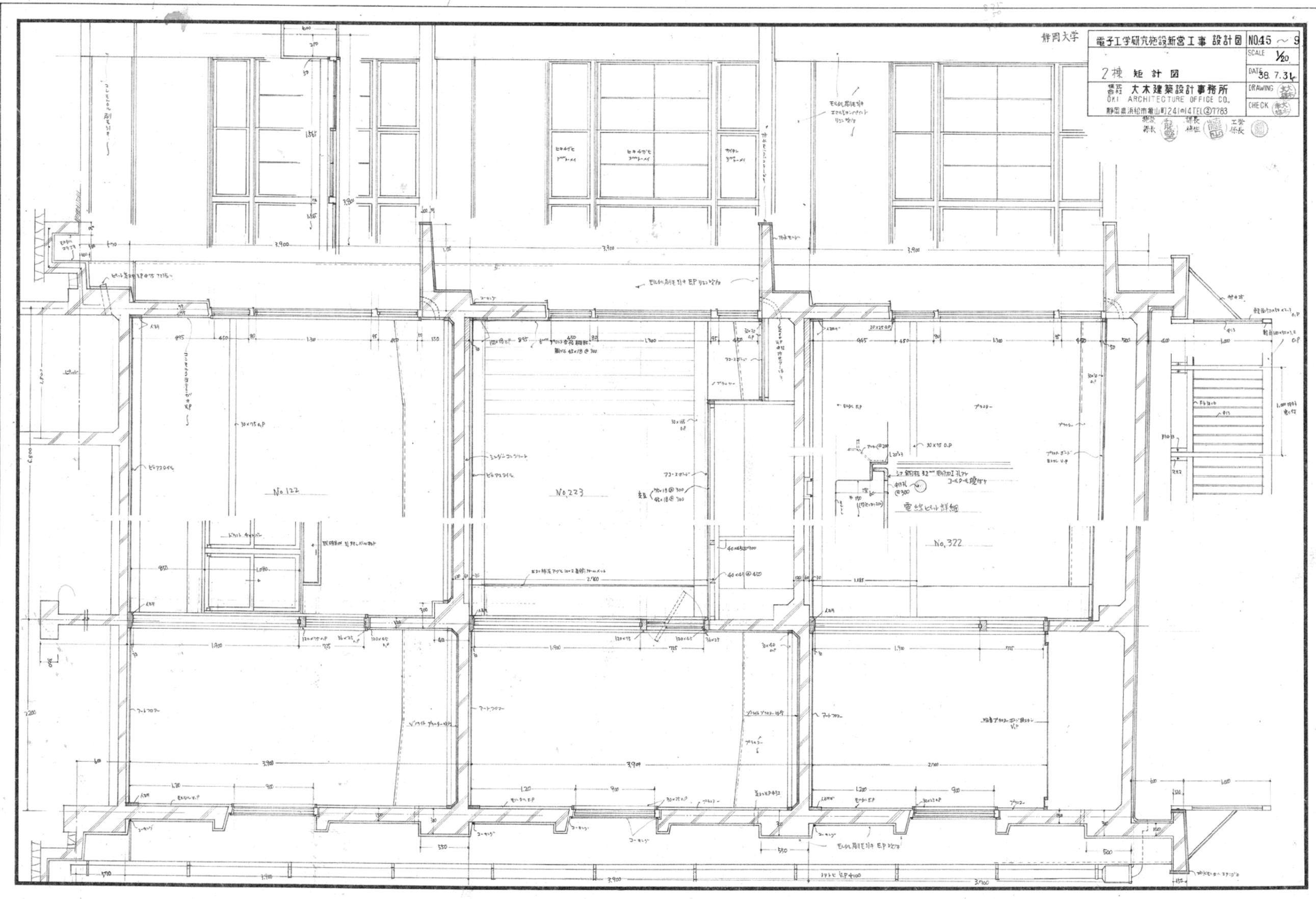
OR. ARCHITECTURE OFFICE CO.

静岡県浜松市竜山町24 TEL. 7783

DRAWING

CHECK

設計 藤村 監製 藤村 工事 原長



静岡大学

電子工学研究施設新営工事 設計図 NO45 ~ 34

構造図 基礎伏図

SCALE 1/100

DATE 38.7.31

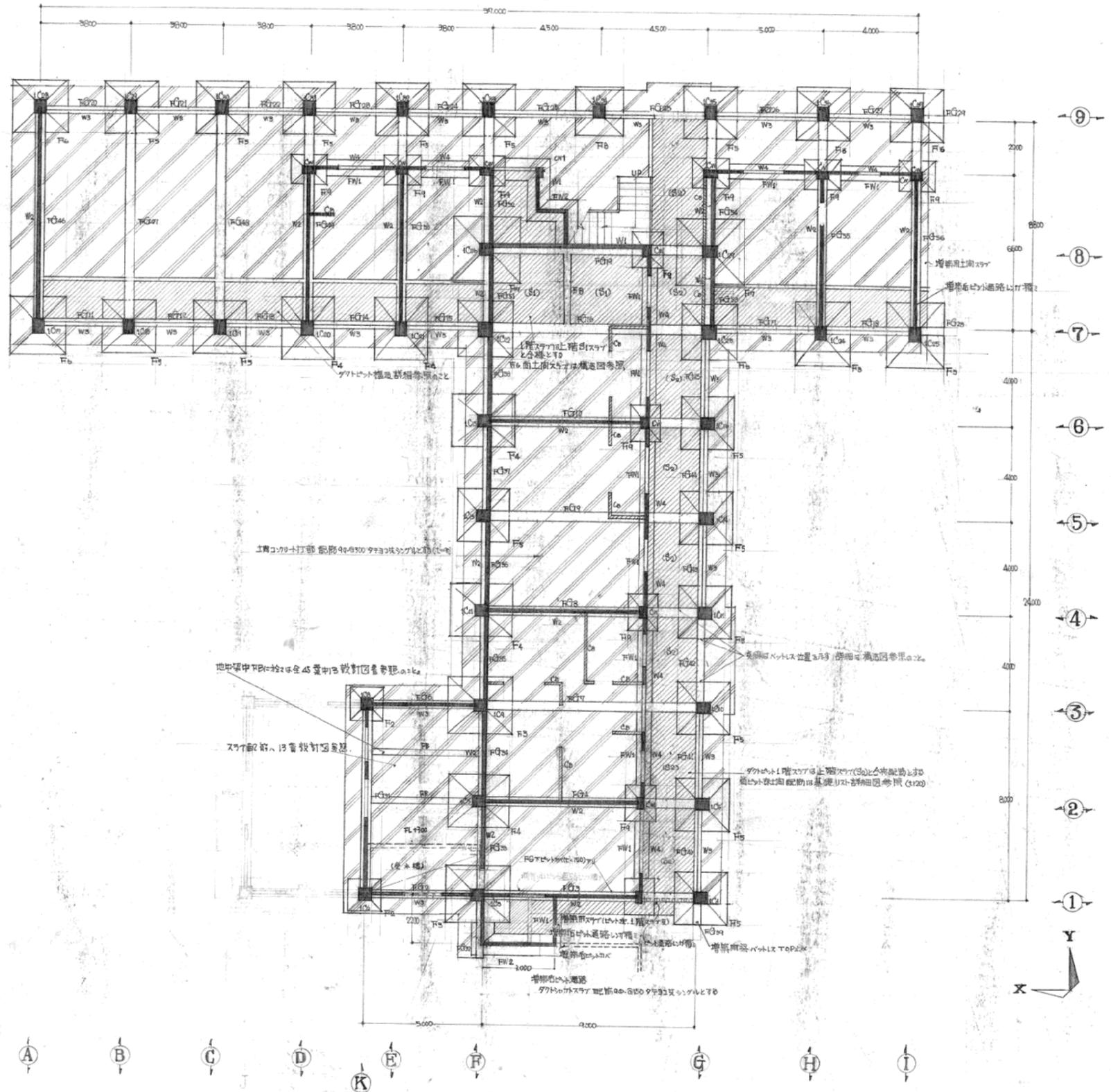
DRAWING 基礎伏図

設計 大木建築設計事務所
OKI ARCHITECTURE OFFICE CO.

CHECK 大木

静岡県浜松市竜山町241-4 TEL 27783

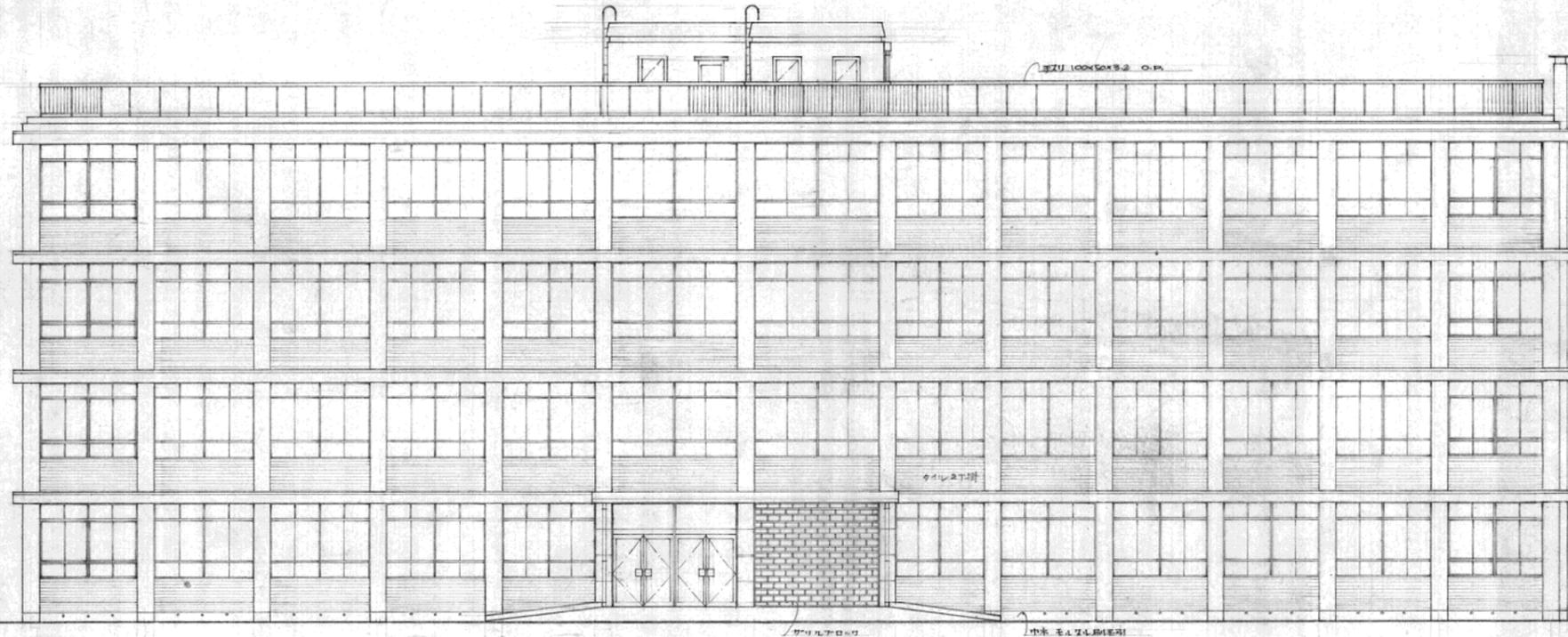
主任 大木 建築士 工学 大木



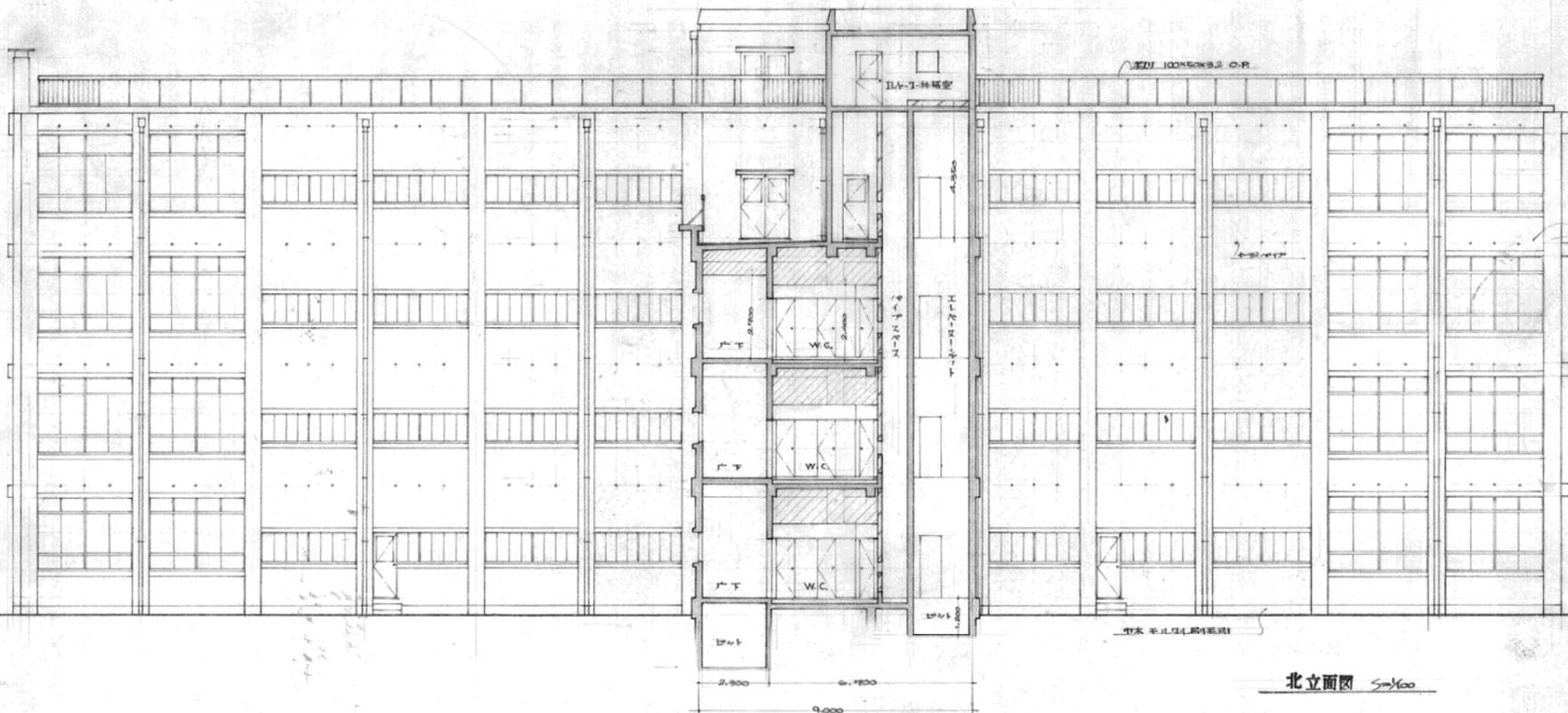
ラメン図示方向

ラメン図示方向

電子工学研究所Ⅱ期 断面図・矩計図・基礎伏図

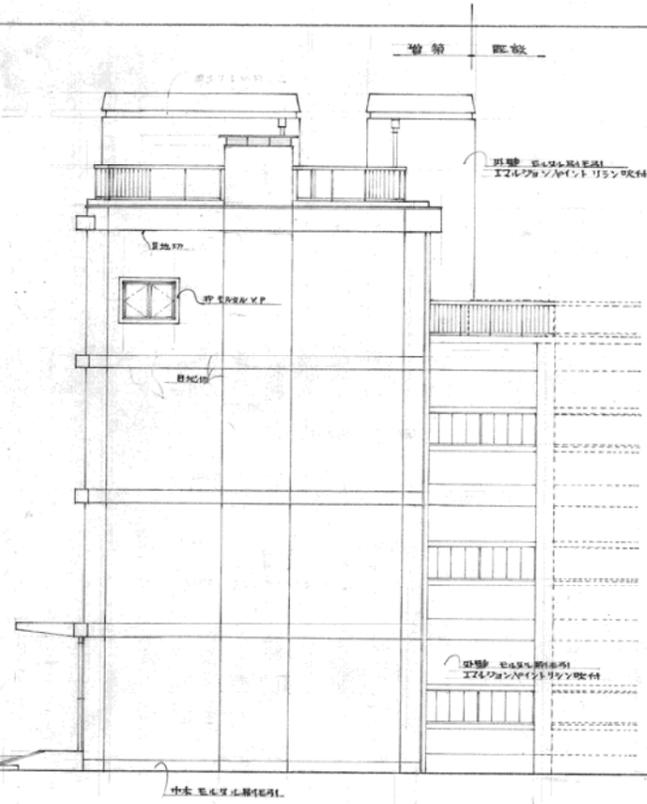


南立面図 S=1/100

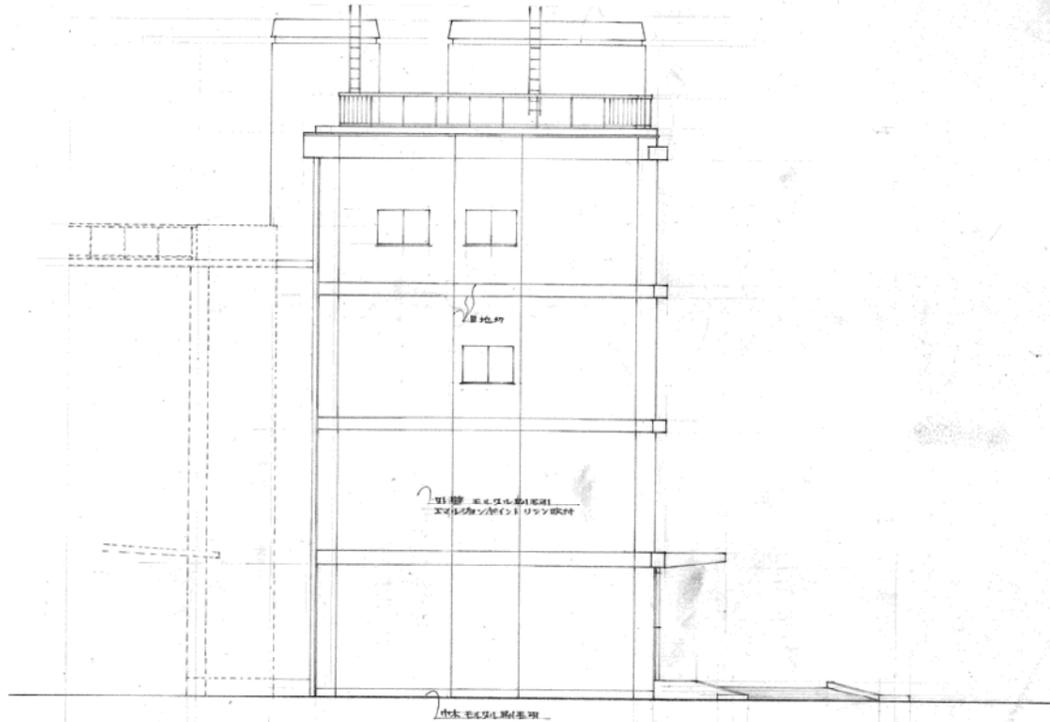


北立面図 S=1/100

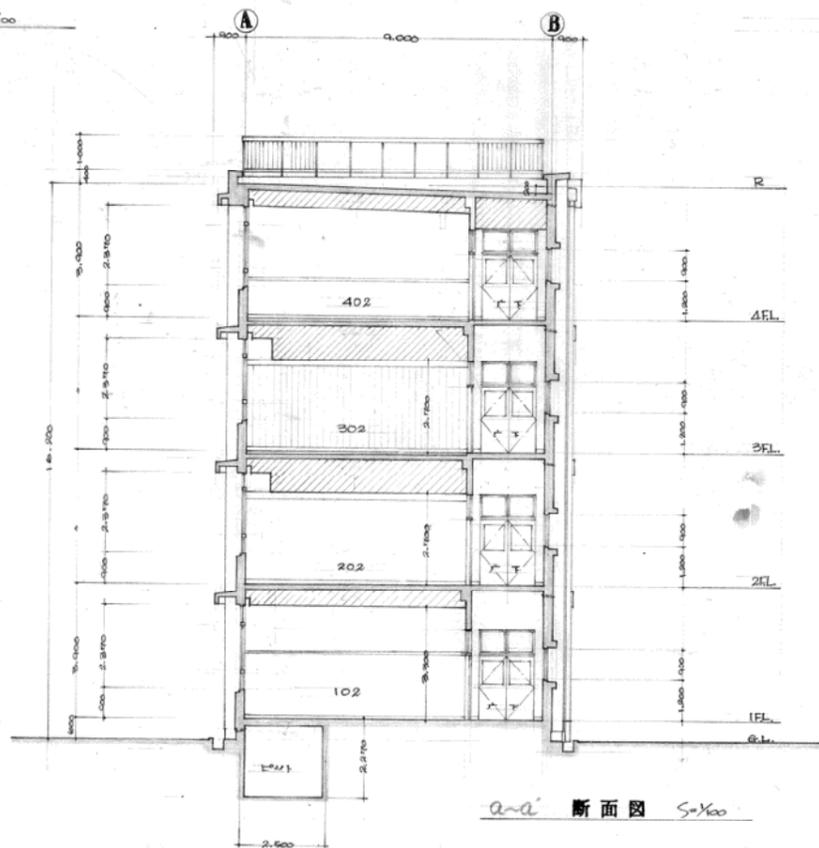
静岡大学施設課			
工事 名稱	静岡大学工学部附属電子工学研究施設 新築	課長 主任技師 係長	
図面 名稱	立面図南北	縮尺 1/100	
昭和 39 年 8 月	第 41 号	巻 6	設計



東立面図 $S=1/100$



西立面図 $S=1/100$



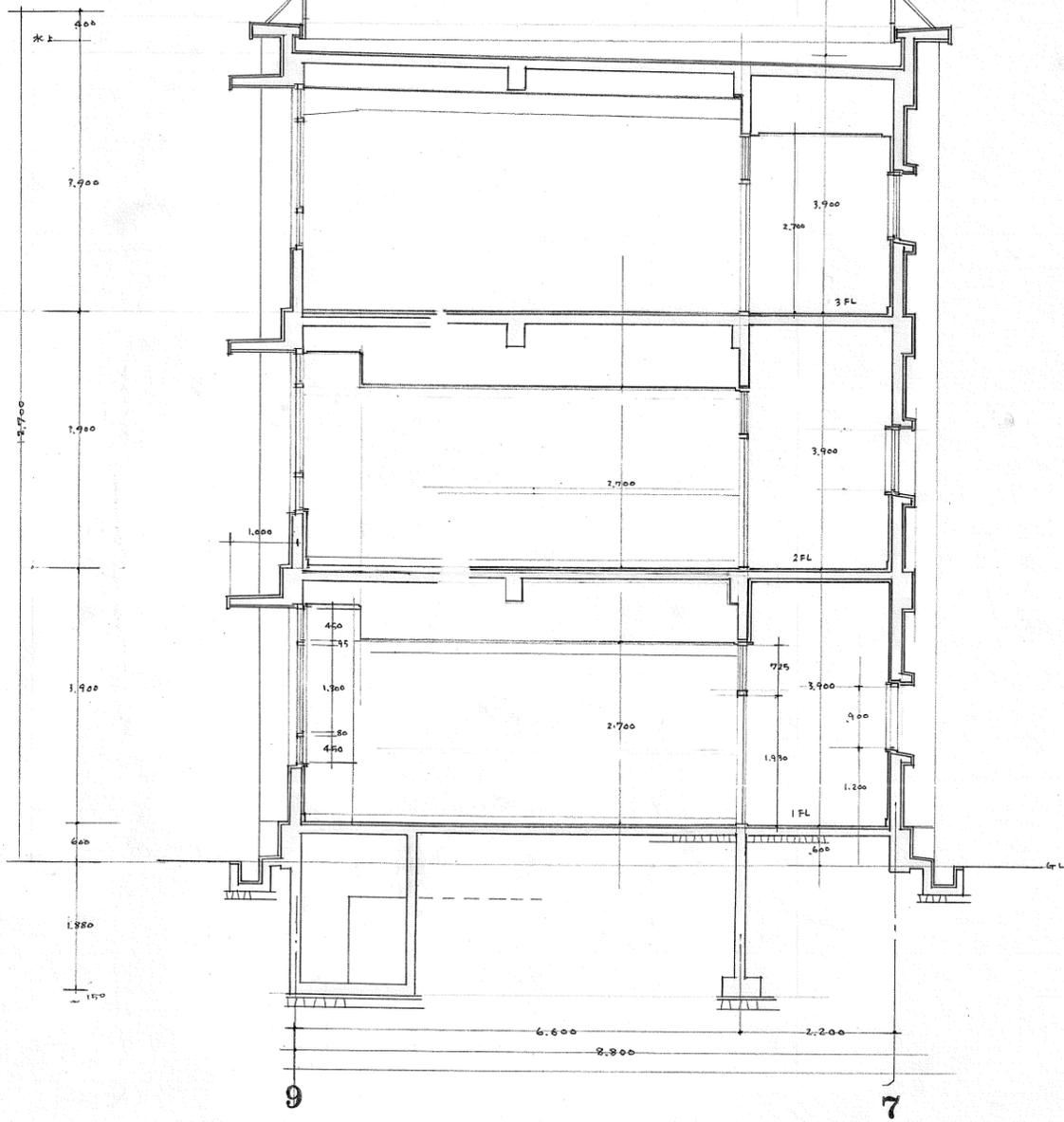
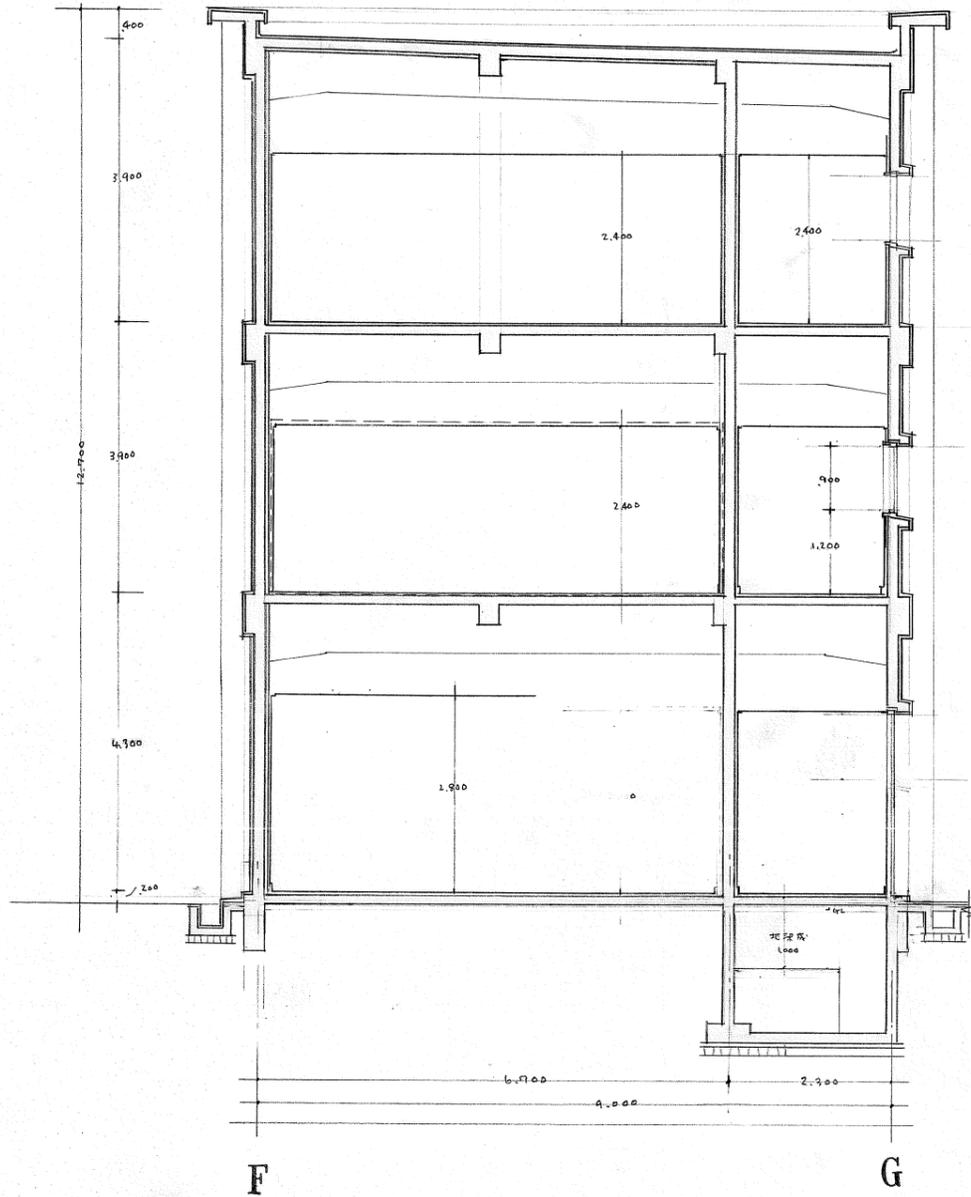
and 断面図 $S=1/100$

静岡大学施設課			
工事 名稱	静岡大学工学部附属電子工学研究施設 新築	課長	
図面 名稱	立面図東西 断面図	課長 補佐	
	縮尺 $1/100$	係長	
	昭和 39 年 8 月 14 日	設計	
	表 41	冊 7	

電子工学研究所Ⅲ期 断面図・矩計図・基礎伏図

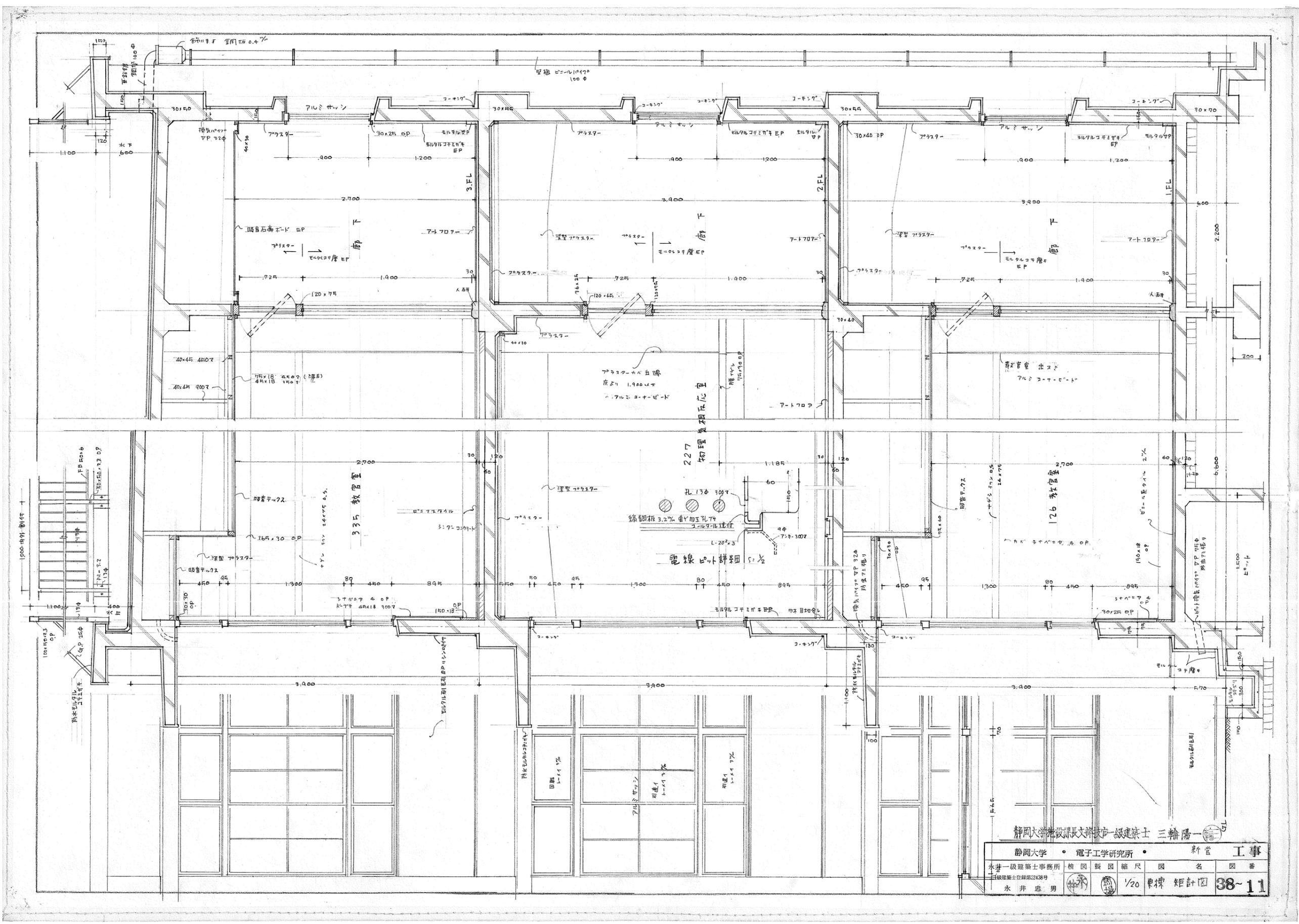
北棟 矩計図 5=1/60

東棟 矩計図 5=1/60



静岡大学施設課長 兼 技官一級建築士 三輪 陽一

静岡大学	電子工学研究所	新管	工事
永井一級建築士事務所	概図 製図 縮尺	図名	図番
1級建築士登録第22438号	1/60	断面図	38-10
永井 忠男			



静岡大学施設課長文部大臣一級建築士 三輪陽一

静岡大学 • 電子工学研究所 • 新堂 工事

水井一級建築士事務所 検図製図縮尺 図名 図番

一級建築士登録第22438号

永井忠男 1/20 棟構 矩計図 38~11

